



第2560地区
 ガバナー——吉 田 昭 平
 会 長——捧 賢 一
 会長エレクト——五十嵐 総 一
 副 会 長——細 井 増 雄
 幹 事——五十嵐 昭 一
 副 幹 事——佐 野 勝 栄
 S A A——菊 池 涉
 副 S A A——山 浦 日出夫

例 会 日——毎週水曜日 12:30 ~
 例会場及び——三条市旭町2-5-10
 事 務 局——三条信用金庫本店内
 例 会 場——TEL 35-3311
 事 務 局——TEL 35-3477
 FAX 32-7095

本日出席会員数	79名中 62名
先々週出席率	85.33 %

ヴィジター

三条南より

若林幸哉さん、葦沢喜一郎さん

三条ローターアクトより

川勝靖友さん、太田聡美さん

先週のメイクアップ

2/6 加茂へ

熊倉昌平さん、吉井俊介さん

2/6 見附へ

若井数央さん

2/6 巻へ

渡辺宏策さん、広岡豊作さん

2/10 三条南へ

藤田紘一さん、五十嵐晋三さん

会長挨拶

捧 賢一会長

最近、東南アジアや中国を廻ってきて思うのですが、若い青年達の事業意欲といますか、物事に対する積極性をつくづく感じさせられるわけでございます。

私どもが、面談を致しますと、意欲的な売り込みや、商いのチャンスを、ギラギラした目で狙っているような感じが致します。最近、日本では、見受けられない姿です。

アジア諸国で10%近い経済成長があるということは、世の中の変化が激しいということでもありますし、いろんなチャンスがあるということでもあるのでしよう。もう一つ感じられることは、郷土愛のようなものを感じさせられます。

先日こんなことがありました。合弁企業を設立し、その副総経理に任命した趙順平という32歳の若者が、研修の為来日しております。日本語はペラペラで、合弁企業設立の締結について激しい交渉をした担当者でした。激しい洞察力と粘り強さを見込んで、無理を言って幹部に迎えたのです。順平というのも、日本的な名前です。面白い縁だと思いました。

趙さんの歓迎会の夜、「趙さんは選ばれて日本に来たのだから、あなた自身の為や、会社を越えて中国の国の為頑張ってくださいよ」と言うと、瞳から大粒の涙を流して、「ありがとうございます。お

願いします」と、痛いほど手を握りしめて放しませんでした。私も、胸がいっぱいになり、趙さんは愛国者だと思いました。

「悔いのない、いい仕事をしようよ」と励ました時の、祖国の為に泣ける美しい涙は忘れられません。

50年前の終戦直後、私どもが貧しかった頃、世の中の矛盾や何とかいい社会を作りたいという純真な気持ちが若い人達にみなぎっていたような気がするのです。今の日本は、ゼロ成長時代、先行き不透明とは言っておりますが、ここまで平和に豊かになってきて、幸せボケに陥っているのでは。

考えさせられるこの頃です。

幹事報告

五十嵐(昭)幹事

◎日本サービスセンターより
ロータリー適用相場変更のお知らせがとどいております。

3月1日より 1ドル119円
(現行111円)

◎ガバナー事務所より
長野オリンピック募金についてお願いがとどいております。
会員お一人 1,000円

ニコニコBOX



松縄 弘さん

高畑会員卓話ご苦労様です。

小柳直人さん

すみません。早退させていただきます。

小越憲泰さん

先日、例会の後、吉田町の国道116号線でトラックの積荷が落ちて来て、大事故になる所でした。災難は何時おこるか分からないものです。

外山一郎さん

BOXに協力して早退させていただきます。

佐藤 武さん

BOXに協力して。

松谷昊吉さん

小林敬典会員のお元気な様子を拝見いたしましたしてホッとしました。

吉井俊介さん

8日から11日までの4日間を長女と2人で北海道ニセコスキー場でパウダースノーの新雪を楽しんで来ました。少し上達した様な気がしました。

高畑 昭さん

今日は卓話をさせていただきます。よろしくお願い致します。



2月12日分
¥10,000

卓 話

高畑 昭会員



今日は卓話という事ですが、昨年の12月に入会してまだ右も左も分からず、私ごときが卓話というのも少し荷が重いのですが、せっかくの機会と時間を頂きましたので、今日は私の会社の概要と、今私共が関わっています諸活動とそれを取りまく業界の動向等をお話させていただきます。

当社は製造業なので、皆様に判りにくい所があると思いますがよろしくお願ひ致します。

まず、会社概要から入らせて頂きます。

商 号

清水工業株式会社
SHIMIZU INDUSTRY CO., LTD.

本 社

新潟県南蒲原郡下田村大字荻堀1397番地35

〔ここは下田村が誘致した団地で、藤平工業団地といい15社、350名の規模です。〕

設立年月日

昭和49年2月7日

事業内容

1. 自動車電装部品製造
(コンビスイッチ・パワーウインドスイッチ・ドアロック等)
2. OA機器部品、機械部品製造
(プリンター・ナビゲーション・パソコンのスイッチング電源等)
3. 精密金型及び自動機設計製作
(プレス・樹脂金型)

従業員数

平成9年1月末現在 137名

関連会社

(株)ニイガタシミズ 50名
計 187名

事業所所在地

本社工場 〒955-01

新潟県南蒲原郡下田村大字萩堀
1397番地35

TEL (0256) 46-2394(代)

FAX (0256) 46-4750

技術本部(S-MAC) 〒955

新潟県三条市籠場11番17号

TEL (0256) 38-0590(代)

FAX (0256) 38-0593

S-TEC事業部 〒231

神奈川県横浜市中区池袋7

TEL (045) 622-7184(代)

FAX (045) 622-7185

S-MATE事業部 〒950

新潟県新潟市米山4丁目21番23号

シルキービル3F

TEL (025) 246-8141(代)

FAX (025) 246-8142

(株)ニイガタシミズ 〒950

新潟県新潟市堀之内南3丁目4番14号

TEL (025) 283-0675(代)

FAX (025) 283-0674

敷地、建物面積

本社工場

敷地 9,553㎡〈約、3,000坪〉

建物 1,322㎡ (第一工場) 400坪

建物 1,379㎡ (第二工場) 420坪

228㎡ 金型自動ラック倉庫
(二棟) 70坪

技術本部(S-MAC)

敷地 4,032㎡〈約、1,200坪〉

建物 1,853㎡ 560坪

沿革

昭和46年12月

新潟県南蒲原郡下田村大字萩堀に清水工業を設立

昭和49年2月

清水工業株式会社と名称変更し法人化

昭和50年12月

新潟県南蒲原郡下田村大字飯田に本社工場を移設

昭和59年9月

新潟県南蒲原郡下田村大字萩堀藤平工業団地に本社工場を新設

昭和59年10月

飯田より本社移転、操業

昭和62年3月

第二工場を増設

平成3年10月

新潟県新潟市米山4丁目21番23号にS-MATE事業部開設

平成3年12月

神奈川県横浜市中区池袋7に

S-TEC事業部開設

平成4年7月

新潟県三条市籠場11番17号に

S-MAC事業部開設

主要取引先

- ・自動車電機工業株式会社
- ・株式会社ザナビィーインフォマティクス
- ・ナイルス部品株式会社
- ・新電元工業株式会社
- ・東洋電装株式会社
- ・株式会社京浜精機製作所
- ・新潟日本電気株式会社
- ・サンケン電気株式会社
- ・株式会社椿本チェーン

以上が当社の概要です。

次に、当社が今取り組んでいる事業及び活動の状況をお話します。

1. 車載情報通信機器について

ナビゲーションシステム(GPS…衛星測位システムと光ジャイロ)やVICIS(交通情報)等を総合的に組み合わせたシステムにより、クルマ外の世界と自由に通信できることにより、運転者が利便を受けるだけでなく渋滞緩和、大気汚染軽減、事故防止など、多様な社会的効用がもたされる。

ITSシステム〔時速80kmで10台の車が10mの間隔で運転手なしで走行できるシステム〕が技術的には出来ている。

今現在のナビゲーションシステムは、装着率8%位。日産自動車では、1999年には標準装備とする。三菱自動車も2000年迄に標準装備とし、新車発売と同時に発行していくと新聞紙上に発表されていく将来有望な分野と思われる。

2. 自社開発製品の発売

成熟キュウリ美味一番

キュウリ自動カットケース『もぎ太郎』

は、キュウリの曲がりを抑制しながら一定の長さに成長すると、自動的に茎をカットする画期的な装置です。

夜中のもぎ取りや、煩雑な選別作業もいらず、Mサイズのキュウリが従来の1.5倍収穫できます。この『もぎ太郎』さえあれば、キュウリ栽培の省力化コストダウン、収益アップを期待できます。

といった自社開発製品に、今後力を入れて行きます。

3. 徘徊老人保護システム開発

- ・高齢化社会が進む中、痴呆症徘徊老人がますます増加。
- ・徘徊老人をかかえる家族が大変。
- ・産学官(県工業技術総合研究所、新潟大学、長岡科学技術大学、清水工業他2社)による開発。
- ・96年(昨年)4月～3年計画。
- ・衛星通信、PHS、パソコンをつなぎ、徘徊している老人の居場所をいつでも家庭で見つけることができる(原理は車に搭載するナビゲーション)とおなじで現在システム、機能確認は完了(1月の新潟日報に掲載)し、今年度は小型化、軽量化の開発予定です。

4. ISO9000シリーズの認証取得 (平成9年9月予定)

- ・輸出のパスポート→企業体力の強化の道具
- ・1991年 日本 10件 登録
- ・94年 " 1,200件
- ・96年 " 3,500件
- ・2000年 " 100,000件の予測
- ・ISO9001(20の要求項目)→40%

9002 (19の要求項目…
設計開発がない) →60%

9003 (16の要求項目…
最終検査が中心) →0%

- 品質マニュアルの作成が最初…
自分の会社の品質に関する法律
(経営者による品質方針～統計的手法の使い方)

以上ISO9000の概要ですが、当社も

下記のような考え方で取り組んでいきたいと思えます。

- 1) CS (顧客満足度) の向上。
 - 2) 品質を上げることで、製品のコストを削減する。
 - 3) 仕事のやり方を見直し、企業体質の改善を図る。
 - 4) 国際市場進出の足掛かりとする。
- 御清聴ありがとうございました。



米山功労賞 小林英雄会員

例会案内

三条RC 2月26日例会→2月24日例会(月) 3クラブ合同講演例会 12:00～ 於VIP
3月5日例会 卓話 広岡豊作会員

メイクアップをどうぞ

三条南RC 2月24日例会 3クラブ合同講演会 於VIP
3月3日例会 会員卓話

三条北RC 2月25日例会→24日 3クラブ合同講演例会
3月4日例会 会員卓話

加茂RC 2月27日例会 会員卓話
3月5日例会 通常例会

燕RC 2月27日例会 通常例会
3月5日例会 通常例会

見附RC 2月27日例会 通常例会
3月5日例会 通常例会
